

報道関係各位

2022年11月22日

日本有数の新羅の古瓦コレクションを厳選展示
帝塚山大学附属博物館
第39回特別展示『古瓦との出会いⅣ～新羅の古瓦～』
12月23日(金)まで開催中

帝塚山大学附属博物館(館長:清水昭博 奈良市帝塚山7-1-1)では、**12月23日(金)まで、第39回特別展示「古瓦との出会いⅣ～新羅の古瓦～」を開催**しています。

本学附属博物館は、奈良をルーツとする日本の瓦の歴史や文化を研究し、展示や教育に活用するために古瓦の収集に努めており、**日・中・韓の古代瓦の収蔵数は約7,850点(2022年5月1日現在)**に及びます。**特に、日本に関わりの深い朝鮮半島の古瓦は約3,000点を所蔵し、日本最大級の朝鮮瓦のコレクション**を誇ります。

今回の特別展示では、本学が所蔵する**朝鮮半島の古代国家・新羅(しらぎ)の古瓦を厳選して展示**します。飛鳥時代にはじまる日本の初期瓦に大きな影響を与えた朝鮮半島の古瓦を取りそろえました。

この機会に、**日本にも受け継がれた新羅瓦の技と美に触れて**いただきたいと思います。



【画像】蓮華文軒丸瓦(朝鮮半島/新羅)

第39回特別展示『古瓦との出会いⅣ～新羅の古瓦～』

【開催期間】～2022年12月23日(金)

【開館時間】午前9時30分～午後4時30分

【休館日】日曜・祝日 【入館料】無料 【特別展示パンフレット】無料

※展示に関連する公開講座も開催。詳しくは<https://www.tezukayama-u.ac.jp/museum/lecture/>

【帝塚山大学附属博物館】TEL:0742-48-9700 FAX:0742-48-8783

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

取材に関する
お問合せ
発信者

帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp

